

この秋は、例年以上に子供たちが出向いて学ぶ場や学校に様々な方が来てくださって学ぶ場等、少し特別な学びの機会が多くありました。子供たちは、一つ一つを前向きにとらえ、挑戦する場としていました。子供たちの真剣な表情、緊張している表情、楽しんでいる様子、やりきった満足感や安堵感、満面の笑みや思わずこぼれる笑み等、たくさん素敵な姿が見られました。具体的な様子は、みさき小学校ホームページを見ていただくと嬉しいです。

11月1日(金)には、「生活総合発表会」を行いました。今年も春から、生活科や総合的な学習の時間を中心に三崎町を中心とした人や物、自然、体験や行事、その他多くのことから直に刺激を受け学んだことを、他の学年や保護者や町の方々に聞いていただくことができました。お寄せいただいた感想の一部を紹介いたします。

- ・一人一人の声が、はっきり聞こえてよかったです。我がふるさと三崎町の事を愛情あふれる内容で発表されていて感動しました。
- ・どれも三崎の身近なものを取り上げて調べたり聞いたりしていて、とても興味がわきますね。みんなの声も聴きやすいです。突然の質問にもちゃんとこたえてすごい。
- ・全体に、発表する態度、声が素晴らしかったです。さすが、みさきっ子
- ・地域の方のご協力もあって三崎町全体でこの発表会ができるのだなと感じたとともに、子供たちが地域の宝だと思いました。



伝える心や技術はもちろんのこと、この発表会ができるのは、地域での学びをこんなにもたくさんさせていただいているからだ、改めて感謝しています。

11月7日に行った校内マラソン大会では、全校児童が、6年生がデザインしたスマイルTシャツを着用して、学校前の浜を駆けました。ゴールテープには、6年生がつくったスローガン「どんなことがあってもあきらめない!前を向いて走り切ろう」という文字が、全員のTシャツの背面には6年生が選んだことわざ「笑う門には福来る」が、心を支えてくれました。もうすぐカレンダーが残り1枚になります。いろんなことがあった2024年でしたが、子供たちは元気で楽しそうな姿をたくさん見せてくれます。そして一生懸命に取り組む姿も見せてくれてます。今年も残り1か月、6年生の言葉が実現できるように、さらに取り組んでいきます。

校長 角 みのり

南あわじ市立沼島小学校との交流 10月28日

兵庫県の沼島小学校児童と交流会を開きました。それぞれの学校紹介をし合ったり、防災リュックの中身について考えたりしました。また、交流会の最後には、みさき小学校からは5年生が育てた新米(パッケージも5年生がICTの学習でデザインしました!)を、沼島小学校からは、オリジナルのバッジとお手紙のプレゼントがありました。また、仮設住宅の方々へ、あわじ特産玉ねぎのプレゼントもありました。ありがとうございました。



生活・総合発表会 11月1日

どの学年も堂々と地域での学びを発表し、発表後には質問・感想タイムが設けられ、さらに学びを深めていました。参観された方からも「体育館にひびきわたる大きな声で発表できていてすばらしかった」「今まで知らなかったことがたくさん知れ、楽しい時間でした」「発表後に積極的に質問する子が多いことに感心しました」「6年生の発表はさすがだった」などたくさんの感想をいただきました。今回の発表を活かし、これからの学びにつなげていきたいと思

います。



12月行事予定

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
	振替休業日		全校集会 SDGs合同学習会 (WOTA) 3~6年	シンガーソングライター 半崎美子さん特別授 業		
8	9	10	11	12	13	14
	地震津波 避難訓練	たんばぽ読み聞かせ 小中連携交流授業	記事の読み方伝え 方学習会 (6年)	SDGs合同学習会 (アクアデザインシ ステム) 3~6年	濱塚先生等授業 (4~6年)	
15	16	17	18	19	20	21
		珠洲の未来を考える ワークショップ (4~6年)	委員会	児童総会	児童集会	
22	23	24	25	26	27	28
	通知表渡し	大掃除 終業式	冬期休業~1/7		仕事納め	
29	30	31	1/1	2	3	4
1月の授業参観…1月28日(火)午後を予定しています。						

マラソン大会 11月7日

「どんなことがあってもあきらめない!前を向いて走り切ろう!」

保護者の方々や地域の方々に見守られながらマラソン大会。6年生が「珠洲市スマイルプラン」で考えデザインしたTシャツを着用し、気持ちを一つにして走りました。児童は6年生が作成した特製のゴールテープを目指し、全力で走り切りました。今大会に向け、10月からマラソン練習を重ね、どの児童も自分の目標に向け、あきらめずに走っていました。また、そんな友達を応援しようと身を乗り出して応援する姿も素敵でした。大会前、全校で何度も浜掃除を行いました。また、5日(火)には保護者の方にもお手伝いいただき、きれいな浜で走ることができました。ご協力くださり、ありがとうございました。



中部フィルハーモニー交響楽団演奏会 11月13日

弦楽四重奏(2つのバイオリン、ヴィオラ、チェロ)の演奏会が行われました。音楽の教科書に載っている曲やジブリの曲、情熱大陸などなじみのある曲も演奏してくださいました。それぞれの楽器の音の違いを紹介していただきながら、弦楽器の生演奏を味わいました。また、バイオリンの素材の木を触ることができ、美しい音が出る不思議さを感じ、とても楽しい時間になりました。



プログラミング授業 11月18日 1・2年: オゾポット 3・4年: EV3 5・6年: ドローン

金沢星稜大学の清水教授と学生9名が来校し、児童と一緒にロボットやドローンをどのように動かすかを考えてプログラミングをしました。自分たちが思っているように動かすためにはどうすればよいかを話し合いながら、プログラムし、失敗しては組みなおして再トライ。試行錯誤を繰り返しながら、考える力を楽しくて育むことができました。



担当者コーナー「オンライン交流授業」

現在のみさき小の児童は、1学年1桁の人数です。学習を進めるうえで、全員に活躍の場があったり個別に進捗状況を見取ったりできるといった少人数の良さがあります。その反面、多様な意見に触れる機会が少ないことが課題に挙げられます。そのため、市内の他校とオンラインで交流することで、他者の多様な意見を知り、より考えを広げたり深めたりしています。先日の理科のオンライン交流授業では、直小学校児童と予想を伝え合うことでいろいろな考え方に触れることができました。また、学校周辺の自然の様子を伝え合い比較することで、それぞれに違うところだけでなく、場所が違っても共通することを知り、より確かな知識とすることができました。

オンラインの良さは、離れている人ともやり取りができることです。今後もいろいろな教科で他校や外部の方々と交流できる機会を設定していきたいと考えています。(研究担当: 西本 健)

